

研究科教授会議事要旨

日 時 平成27年2月19日(木) 14時02分～15時59分

場 所 ユメンスホール

出席者 中道研究科長

前迫、苧阪、檜垣、山本、バイサウス、森川、赤井、篠原、釘原、佐藤、臼井、権藤、青野、日野林、金澤、志村、足立、熊倉、八十島、中野、山田、友枝、川端、吉川、牟田、ノース、山中、斉藤、稲場、辻、中山、シュベントカー、中川、栗本、村上、森田、白川、藤川、三宮、藤岡、老松、井村、岡部、西森、野坂、佐々木、近藤、小野田、木村、中澤、園山、高田、中村、千葉、神前、岡田、小林、三好、河森、ズグスタ、鈴木、大谷、福岡の各教員

(計64名)

欠席者 野村、志水の各教員(計2名)

海外渡航者等 渥美、石井、平沢、澤村、藤目の各教員(計5名)

[議事に先立ち、前回(1月22日)の議事要旨を確認した。]

議 事

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会の議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. グローバル人間学専攻教授の選考について(第1回)

資料1に基づき、同専攻教授候補者の選考経過、経歴等について説明があり、審議の結果、次回継続して審議することとした。

3. 国際交流室専任講師の選考について

資料2に基づき、同室専任講師候補者について、審議の結果、採用することを承認した。なお採用年月日は研究科長一任とした。

4. 教員の割愛について

(1) 先端人間科学講座准教授の割愛について

立教学院理事長から平成27年4月1日付けで教授へ割愛依頼があったことの説明があり、審議の結果、これを承認した。

(2) 人間行動学講座助教の割愛について

神谷学園理事長から2件、平成27年4月1日付けで講師へ割愛依頼があったことの説明があり、審議の結果、これを承認した。

(3) 教育環境学講座助教の割愛について

宝塚大学学長代行から平成27年4月1日付けで講師へ割愛依頼があったことの説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 人間行動学講座助教採用について

資料3に基づき、助教候補者について、審議の結果、採用することを承認した。なお採用年月日は研究科長一任とした。

6. 教育環境学講座助教採用について

資料4に基づき、助教候補者について、審議の結果、採用することを承認した。なお採用年月日は研究科長一任とした。

7. 国際共同研究促進プログラム（短期人件費（平成27年度））の採択に伴う特任教員（常勤）の雇用及びクロス・アポイントメント制度における協定の締結について

国際共同研究促進プログラムにおいて、4名の教員を雇用するための短期人件費を本部へ申請する旨、1月の運営会議で承認され、全てにおいて採択の内諾が得られたことについて説明があった。4名のうち3名については今年度の研究科教授会で履歴・業績等を審議していることから、資料を用いての詳細な説明は省略する旨、説明があった。続いて資料5に基づき、候補者1名について経歴及び研究業績の説明があり、審議の結果、4名の特任教員（常勤）採用及び協定の締結を承認した。

8. 人間科学研究科兼任教員の委嘱について

資料6に基づき、各学系から兼任申請があった旨説明があり、審議の結果、委嘱することを承認した。

9. 平成27年度人間科学研究科招へい研究員の受入れについて

資料7に基づき説明があり、審議の結果、受入れを承認した。

10. 外国人招へい研究員の受入れについて

資料8に基づき説明があり、審議の結果、受入れを承認した。

11. 規程の改正について

学校教育法及び国立大学法人法等の一部改正に伴い、学内関係規程が改正されることとなる旨説明があり、これに伴い人間科学研究科内の各種規程を改正する必要があることの説明があった。資料9のとおり改正案を作成したこと及び運営会議で承認された旨、説明があり、審議の結果、若干の字句の修正を行う場合があることを含めてこれを承認した。

12. その他

なし。

(報告事項)

1. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて

1月29日（木）に行われた総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングの内容について報告があった。人間科学研究科の組織改編及び箕面キャンパスから吹田キャンパスへの教員の移動について説明したこと、総長・理事等からの意見として、人間科学研究科の取り組みは世界適塾構想に沿っていること、人文社会学の重要性について発信力を高めてほしいことが挙げられた旨、説明があった。

2. 各種委員会等報告について

各委員長・委員等から、23件の報告があった。

[学内関係]

- (1) 国際教育交流センター教授会 (1.23)
- (2) 国際交流委員会 (1.27)
- (3) 超高圧電子顕微鏡センター運営委員会 (2.3)
- (4) 入試委員会 (2.6)
- (5) ファカルティ・ディベロップメント委員会 (2.12)
- (6) 教育課程委員会 (2.13)
- (7) 全学教育推進機構会議 (2.13)
- (8) 吹田地区部局長会議 (2.18)
- (9) 教育研究評議会 (2.18)

資料10に基づき、大阪大学の予算・支出の内訳について説明があった。

- (10) 部局長会議 (2.18)
- (11) コミュニケーションデザイン・センター運営協議会 (2.18)
- (12) グローバルコラボレーションセンター運営協議会 (2.18)
- (13) 教育改革推進会議 (2.19)
- (14) 事務協議会 (1.23)
- (15) 吹田地区事務長会 (2.10)
- (16) その他

[部内関係]

- (1) 教育国際化推進委員会 (1.22; 2.12)
- (2) 大学院入試合格者判定会議 (2.4; 2.9)
- (3) 施設マネジメント委員会 (2.6)

資料11に基づき研究科長裁量スペース・各学系拠出スペースの割り当てについて説明があった。

- (4) 教務委員会 (2.12; 2.16)
- (5) 運営会議 (2.18)
- (6) 各室報告

○教育改革推進室会議

TOEFL iBTの試験実施について検討したこと、学生・教員の海外派遣を検討したこと、学部生に対する研究支援における申請書を作成したこと、英語力を高めるセミナーについて検討したこと、未来基金の計画を立てたことについて説明があり、未来基金については、他の室等の協力が必要である旨、補足説明があった。

- (7) その他

3. 教員の海外渡航について

資料12に基づき、17件の報告があった。

4. その他

なし。

以上